

2020年10月6日

横浜ゴムの ADVAN レーシングタイヤ装着車が SUPER GT 第 5 戦 GT300 クラスで優勝

横浜ゴム（株）の ADVAN レーシングタイヤ装着車が 2020 年 10 月 3 日から 4 日に富士スピードウェイ（静岡県）で開催された国内最高峰のツーリングカーレース「2020 AUTOBACS SUPER GT」第 5 戦の GT300 クラスで優勝しました。

優勝したのは KONDO RACING の「リアライズ 日産自動車大学校 GT-R（藤波清斗選手／ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ選手）」。「リアライズ 日産自動車大学校 GT-R」は藤波選手が着実に順位を上げ、15 周目にトップに浮上。その後もリードを広げ続け、29 周目にオリベイラ選手と交代しました。一時は 2 番手に順位を落としましたが、47 周目にはトップに再浮上。その後は後続を寄せつけることなく、23 秒以上の差をつけチェッカーフラッグを受けました。なお、KONDO RACING は 2019 年から GT300 へ参戦しており、参戦 2 年目にして GT300 初優勝を達成しました。

横浜ゴムは中期経営計画「グランドデザイン 2020（GD2020）」の技術戦略において、モータースポーツ活動を重要な先行技術開発の場と位置付け、トップカテゴリーからグラスルーツカテゴリーまで国内外の多岐にわたるモータースポーツ競技に参戦しています。2020 年の SUPER GT において、GT300 では計 20 台、GT500 では 3 台にタイヤを供給しているほか、海外でも幅広いカテゴリーをサポートし、モータースポーツの普及に努めています。今後もモータースポーツ活動に積極的に取り組み、最高レベルの技術を追求していきます。



第 5 戦の GT300 クラスで優勝した
「リアライズ 日産自動車大学校 GT-R」



表彰楯を手にする藤波清斗選手（左）と
ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ選手

このリリースに関するお問い合わせ先
横浜ゴム（株）経営企画部 広報室 担当：池田
TEL：03-5400-4531 FAX：03-5400-4570